

第6学年道徳 年間学習計画

- 目標** (1) よく考え、自分の力で判断し、約束やきまりを守って行動できる子どもを育てます。
 (規範性を育みます)
- (2) 相手のことを思いやり、互いに協力し合って、進んで仕事ができる子どもを育てます。
- (3) 生命を尊重し、自然環境や社会福祉などに目を向け、これらを大切にすることを育てます。
- 内容としては
 主として自分自身に関すること。
 主として他の人とのかかわりに関すること。
 主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること。
 主として集団や社会とのかかわりに関すること。
 があります。

年間指導計画

	主題名	内容項目	
前	キャプテンとして	社会的役割の自覚と責任	
	散らかし魔	身の回りの整理整頓	
	命の重さはみな同じ	生命を大切に	
	それっておかしくない	正義をつらぬく(規範性を育てるプログラム)	
	小さい子からもらった幸せ	勤労・社会への奉仕	
	修学旅行の夜	規律ある生活	
	土石流の中で救われた命	将来への希望	
	白神山地	郷土を愛する	
	愛華さんからのメッセージ	地球を救う	
	夢をつかまえよう	希望や夢を持つ	
	言葉のおくりもの	男女の友情と協力	
	白旗の少女	平和と国際親善のために	
	期	ピアノの音が ……	権利と義務
		車いすでの経験から	人への思いやり

「あの日のわたし」と「今のわたし」	協力して集団の向上に努める
うちら “ ネコの手ボランティア ”	勤労・社会への奉仕
まんがに命を	新しいものを生み出す

後 期	せんぱいの心を受け継いで	よりよい校風
	おばあちゃんのさがしもの	家族の一員として
	明日香と弥生	真の友情
	ぼくは後悔しない	公平な態度
	銀のしょく台	過ちを許す
	お母さんへの手紙	生きることのすばらしさ
	青の洞門	気高い心
	「すんまへん」でいい	自分の一日は自分で作る
	神父様はマスクマン	将来への希望
	夜空 光の旅	私たちを包み込む大いなるもの
	東京大空襲の中で	生命の尊重
	江戸っこの気配り心配り	心のこもった礼儀（規範性をはぐくむプログラム）
	あこがれのパティシエ	自分の個性を伸ばす
	森に生きる	自然の偉大さ
	義足の聖火ランナー	世界の平和のために
	空きかんのゆくえ	環境と資源を大切に
心に通じた「どうぞ」のひとつ	親切の温かさ	
新しい日本に	日本人としての自覚	

評価について

児童の生活の様子、アンケート、作文、日記、ノート、ワークシートなどにより、日ごろからその実態を把握して指導に生かすように努めます。

ただし、道徳の時間に関して数値などによる評価は行いません。

